

毎週火・金曜日発行

秋田県公報

目次	ページ
----	-----

告示	
包括外部監査契約の締結(三九四・総務課)	1
結核予防法による医療機関の指定(三九五・秋田中央保健所)	1
公有水面の埋立てに関する工事のしゅん功認可(三九六・三九七・水産漁港課)	1
基本測量実施の通知(三九八・建設管理課)	1
基本測量終了の通知(三九九・建設管理課)	2
土地区画整理事業施行地区内の土地の換地処分(四〇〇・都市計画課)	2
道路の供用開始(四〇一・四〇三・道路課)	2
道路区域の変更及び供用開始(四〇四・四〇五・道路課)	2
公告	
特定非営利活動法人の設立の認証の申請(地域活動支援室)	3
県営土地改良事業工事の完了(北秋田地域振興局農林部)	3
土地改良区の役員の退任及び就任の届出(山本地域振興局農林部)	3
土地改良区の役員の退任及び就任の届出(秋田地域振興局農林部)	3
土地改良区の定款変更の認可(秋田地域振興局農林部)	4
土地改良区の役員の退任及び就任の届出(由利地域振興局農林部)	4
土地改良区の役員の退任及び就任の届出(仙北地域振興局農林部)	4
土地改良区の定款変更の認可(仙北地域振興局農林部)	5
土地改良区の役員の就任の届出(平鹿地域振興局農林部)	5
県営土地改良事業の換地処分(平鹿地域振興局農林部)	5
県営土地改良事業工事の完了(雄勝地域振興局農林部)	5
人事委員会訓令	
人事委員会事務局処務規程の一部を改正する訓令(二・人事委員会事務局)	

事委員会事務局職員課)	5
公安委員会告示	
猟銃及び空気銃の取扱に関する講習会の実施(四八・生活環境課)	5
警備員指導教育責任者及び機械警備業務管理者に係る講習会の実施(四九・生活安全企画課)	6
貴重品運搬搬警備業務に係る検定の実施(五〇・生活安全企画課)	6

告 示

秋田県告示第三百九十四号
地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百五十二条の三十六第一項の規定により、次のとおり平成十八年度の包括外部監査契約を締結したので、同条第五項の規定に基づき、告示する。
平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺田典城

- 一 包括外部監査契約の期間の始期 平成十八年四月三日
- 二 包括外部監査契約を締結した者に支払うべき監査に要する費用の額の算定方法 基本費用並びに執務費用及び実費とする。
- 三 包括外部監査契約を締結した者の氏名及び住所
大坪 秀 憲 東京都杉並区成田東五丁目二十九番六二〇四号
- 四 包括外部監査契約を締結した者に支払うべき監査に要する費用の支払方法 契約の定めるところによる。

秋田県告示第三百九十五号

結核予防法(昭和二十六年法律第九十六号)第三十六条第一項の規定により、次のとおり医療を担当させる機関を指定したので、結核予防法施行令(昭和二十六年政令第四百一十二号)第二条の五第一項の規定に基づき、告示する。
平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺田典城

名 称	所 在 地	指定年月日
加藤医院	男鹿市脇本脇本字下谷地三十九番地一	平成十八年四月五日

秋田県告示第三百九十六号

公有水面埋立法(大正十年法律第五十七号)第二十二条第一項の規定により、次のとおり埋立てに関する工事のしゅん功認可をしたので、同条第二項の規定に基づき、告示する。
平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺田典城

- 一 埋立工事しゅん功認可の日 平成十八年四月五日
- 二 埋立免許を受けた者の名称、住所及び代表者の氏名
名称 秋田県
住所 秋田市山王四丁目一番一号
(三)代表者の氏名 秋田県知事 寺田典城
- 三 埋立免許を受けた場所及び面積
場所 由利本荘市岩城内道川字新鶴潟百九十二番地四十三及び岩城二古字狐森百八十番地一 地先無番地に接する護岸敷地先の公有水面
- (二)面積 一万六千二百十八・二六平方メートル
- 四 埋立免許の日及び番号 平成十一年四月二十七日 指令水四〇六
- 五 公有水面埋立法第二十二条第三項の市町村名 由利本荘市

秋田県告示第三百九十七号

公有水面埋立法(大正十年法律第五十七号)第二十二条第一項の規定により、次のとおり埋立てに関する工事のしゅん功認可をしたので、同条第二項の規定に基づき、告示する。
平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺田典城

- 一 埋立工事しゅん功認可の日 平成十八年四月五日
- 二 埋立免許を受けた者の名称、住所及び代表者の氏名
名称 秋田県
住所 秋田市山王四丁目一番一号
(三)代表者の氏名 秋田県知事 寺田典城
- 三 埋立免許を受けた場所及び面積
場所 にかほ市金浦字塩焚浜百九十四番地及び塩焚浜地先無番地に接する護岸敷地先の公有水面
- (二)面積 一万九千三百七十九・七五平方メートル
- 四 埋立免許の日及び番号 平成十一年四月二十七日 指令水四〇五
- 五 公有水面埋立法第二十二条第三項の市町村名 にかほ市

秋田県告示第三百九十八号

測量法(昭和二十四年法律第八十八号)第十四条第一項の規定により、次のとおり国土交通省国土地理院長から基本測量実施

の通知があつたので、同条第三項の規定に基づき、公示する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

一 作業の種類

基本測量（二万五千分の一地形図修正測量）

二 作業を行う地域

秋田県内全域

三 作業を行う期間

平成十八年四月二十日から平成十九年三月二十三日まで

秋田県告示第三百九十九号

平成十七年秋田県告示第四百十五号の基本測量について、平成十八年三月二十四日終了した旨国土交通省国土地理院長から通知があつたので、測量法（昭和二十四年法律第百八十八号）第十四条第三項の規定に基づき、公示する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

秋田県告示第四百号

土地区画整理法（昭和二十九年法律第百十九号）第百三条第三項の規定により、横手都市計画事業中央第二地区土地区画整理事業施行者横手市代表者横手市長五十嵐忠悦から土地区画整理事業施行地区内の土地について平成十八年四月五日換地処分をした旨の届出があつたので、同条第四項の規定に基づき、公告する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

秋田県告示第四百一号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定

一 道路の区域及び供用開始の区間

道路の種類		旧新別	路 線 名	区 間		敷地の幅員（メートル）	延長（キロメートル）
県 道	新	旧	西目屋一ツ井線	山本郡藤里町藤琴字藤琴沢国有林一四四林班た小班まで	A 山本郡藤里町藤琴字白石一番地内	四・〇〇〇～一・一〇〇	〇・五二二
	旧	新			B 山本郡藤里町藤琴字藤琴沢国有林一四五林班イ小班から藤琴字白石一番まで	八・〇〇〇～五五・〇〇〇	〇・三七〇

この表において「A」及び「B」とは、関係図面に表示する敷地の区分をいう。

に基づき、次のとおり道路の供用を開始する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

一 供用開始の区間

道路の種類	路 線 名	区 間
県 道	羽後向田館合線	雄勝郡羽後町軽井沢字落合四七番から由利本荘市東由利黒淵字境田一八番一地先まで

二 供用開始の期日 平成十八年四月十四日

三 供用開始の区間を表示した図面を縦覧する場所及び期間

（一）場 所 建設交通部道路課

期間 平成十八年四月十四日から同月二十七日まで

秋田県告示第四百二号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、次のとおり道路の供用を開始する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

一 供用開始の区間

道路の種類	路 線 名	区 間
県 道	大曲田沢湖線	仙北市角館町広久内上中川原一八番一地先から一六三番一地先まで

二 供用開始の期日 平成十八年四月十四日

三 供用開始の区間を表示した図面を縦覧する場所及び期間

（一）場 所 建設交通部道路課

期間 平成十八年四月十四日から同月二十七日まで

秋田県告示第四百三号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、次のとおり道路の供用を開始する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

一 供用開始の区間

道路の種類	路 線 名	区 間
県 道	根瀬尾去沢線	鹿角市八幡平字長内二五番二から字船ヶ沢六〇番八まで

二 供用開始の期日 平成十八年四月十四日

三 供用開始の区間を表示した図面を縦覧する場所及び期間

（一）場 所 建設交通部道路課

期間 平成十八年四月十四日から同月二十七日まで

秋田県告示第四百四号

道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条の規定に基づき、次のとおり道路の区域を変更し、供用を開始する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

[illegible]

大仙市協和船岡字上宇津野三百五十七番地百三十八
佐藤 高美

土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第三十条第二項の規定により、次の土地改良区から申請があつた定款変更について、次のとおり認可したので、同条第三項の規定に基づき、公告する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

一 大仙市横堀土地改良区

認可年月日 平成十八年四月七日

二 仙北市神代土地改良区

認可年月日 平成十八年四月七日

三 秋田県田沢疏水土地改良区

認可年月日 平成十八年四月七日

土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第十八条第十六項の規定により、十文字町土地改良区から次のとおり役員の就任の届出があつたので、同条第十七項の規定に基づき、公告する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

一 就任理事の住所及び氏名

横手市十文字町鼎字上野村八

小国 昌康

守屋 敬一

平鹿町浅舞字十五野北百八番地一

柿崎 新一

十文字町上鍋倉字上揃五番地一

黒沢 保

植田字植田三十四

高橋 良一

木下字横清水百三十三

菊地 直司

植田字下羽場三十五番地三

柴田 良博

字植田七十一番地二

伊藤 房夫

字下二ツ橋百四十三番地一

鷹田 直

雄物川町谷地新田字大元八十六

川越 幹雄

十文字町睦合字真角百二番地一

菅原久四郎

字宿百三十番地一

土谷 一義

二 就任監事の住所及び氏名

横手市十文字町佐賀会字伊賀利百五十九

樋渡 清一

越前字二ツ橋八十七番地一

大沼 祐一

谷地新田字根木場三十四

加藤 重一

平成十八年四月五日県営土地改良事業（又兵衛地区担い手育成

基盤整備事業）の換地処分をしたので、土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第八十九条の二第十項において準用する同法第五十四条第四項の規定に基づき、公告する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

次の県営土地改良事業につき、その工事を次のとおり完了したので、土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第百十三条の二第三項の規定に基づき、公告する。

平成十八年四月十四日

秋田県知事 寺 田 典 城

一 県営土地改良事業（小又地区ため池等整備事業）

完了年月日 平成十七年十一月二十二日

二 県営土地改良事業（弁天地区ほ場整備事業（担い手育成型・高度利用型））

完了年月日 平成十七年十二月二十一日

三 県営土地改良事業（唐松地区水田農業経営確立排水対策特別事業）

完了年月日 平成十八年一月十七日

四 県営土地改良事業（宇留院内地区土地改良総合整備事業（新生産調整型））

完了年月日 平成十八年三月十三日

五 県営土地改良事業（松倉地区ため池等整備事業）

完了年月日 平成十八年三月十五日

六 県営土地改良事業（山ノ口地区水田農業経営確立排水対策特別事業）

完了年月日 平成十八年三月二十四日

人事委員会訓令

秋田県人事委員会訓令第二号

人事委員会事務局処務規程の一部を改正する訓令を次のように定める。

平成十八年四月十四日

秋田県人事委員会委員長 加賀谷 殷

人事委員会事務局処務規程の一部を改正する訓令

人事委員会事務局処務規程（昭和三十五年秋田県人事委員会訓令第二号）の一部を次のように改正する。

第三条第一項第五号中、並びに児童手当の受給資格及び額の認定等」を削る。

第五条第一項中、「額の決定等」の下に、「並びに児童手当の受給

資格及び額の認定等」を加える。

附 則

この訓令は、平成十八年四月十四日から施行する。

公安委員会告示

秋田県公安委員会告示第48号

銃砲刀剣類所持等取締法（昭和33年第6号）第5条の3第1項の規定による猟銃及び空気銃の取扱いに関する講習会を実施するので、銃砲刀剣類所持等取締法施行令（昭和33年政令第33号）第5条の8第2項の規定に基づき、公表する。

平成18年4月14日

秋田県公安委員会委員長 伊 藤 辰 郎

1 実施年月日

平成18年5月24日（水）午前9時から午後4時30分まで

2 実施場所

秋田市山田四丁目1番3号

秋田県警察本部第2庁舎5階会議室

3 講習科目及び講習時間数

猟銃及び空気銃の所持に関する法令並びに猟銃及び空気銃の使用、保管等の取扱いについて5時間実施する。

4 受講定員

30人

5 受講申込みに必要な書類

(1) 受講申込書 2通

(2) 写真 2枚

写真は、受講申込書を提出する前6月以内に撮影した無帽、無背景の顔写真で大きさが3センチメートル四方のものとする。

なお、郵送による申込みは、受け付けない。

6 受講申込み等

(1) 申込み用紙の交付

者受付場所において交付する。

(2) 受付期間

日曜日、土曜日及び休日（国民の休日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日を含む。）を除き、平成18年4月14日（金）から5月19日（金）までの午前8時30分から午後5時まで。ただし、定員30人で締め切る。

(3) 受付場所

住所地を管轄する県内の各警察署

7 講習手数料

<p>1768円</p> <p>6,800円</p> <p>受講申込書を提出する際、秋田県証紙により納付すること。</p> <p>8 その他</p> <p>(1) 講習終了後審査を行い、講習に係る事項を修得したと認められる者に対し、講習修了証明書を交付する。</p> <p>(2) 講習について不明の点は、秋田県警察本部生活安全部生活環境課危険物対策係（電話018 863 1111内線3168）又は県内の各警察署生活安全係（秋田中央警察署にあっては生活環境係）に問い合わせること。</p>	<p>れている者若しくは選任される予定の者</p> <p>4 受講申込手続き</p> <p>(1) 受付期間</p> <p>ア 法第2条第1項第1号に規定する警備業務</p> <p>平成18年4月24日（月）から同月28日（金）までの午前9時から午後5時までの間</p> <p>イ 法第2条第1項第2号に規定する警備業務</p> <p>平成18年5月8日（月）から同月12日（金）までの午前9時から午後5時までの間</p> <p>(2) 受付場所</p> <p>県内の各警察署</p> <p>(3) 提出書類</p> <p>ア 警備員指導教育責任者講習受講申込書</p> <p>イ 旧資格者証の写し</p> <p>ウ 代理人が提出する場合は、本人からの委任状</p> <p>5 講習手数料</p> <p>(1) 法第2条第1項第1号に規定する警備業務</p> <p>23,000円</p> <p>(2) 法第2条第1項第2号に規定する警備業務</p> <p>14,000円</p> <p>受講申込書を提出する際、秋田県証紙により納付すること。</p> <p>6 その他</p> <p>(1) 講習初日の受付時間は、午前8時30分から午前8時50分までとする。</p> <p>(2) 講習には、筆記用具を持参すること。</p> <p>(3) 各講習とも、講習終了後、筆記方式の修了審査を行い、講習に係る事項を修得したと認められる者に対し、講習修了証明書を交付する。</p> <p>(4) 講習の詳細については、秋田県警察本部生活安全企画課（電話018 863 1111内線3043、3044）又は最寄りの警察署生活安全課に問い合わせること。</p>	<p>品運搬警備業務に係る2級</p> <p>2 実施日時</p> <p>平成18年7月28日（月）午前9時から午後5時まで</p> <p>3 実施場所</p> <p>秋田市寺内神屋敷3番1号</p> <p>秋田県青少年交流センター</p> <p>4 定員</p> <p>30人</p> <p>5 受験資格</p> <p>(1) 秋田県内に住所を有する者</p> <p>(2) 秋田県内の営業所に属している警備員</p> <p>6 受験申請手続き</p> <p>(1) 受付期間</p> <p>平成18年5月8日（月）から同月26日（金）まで（土曜日、日曜日を除く。）の午前9時から午後5時まで。ただし、先着順に受け付け、定員になり次第締め切る。</p> <p>(2) 申請場所</p> <p>申請者の住所地又は所属する営業所の所在地を管轄する警察署</p> <p>(3) 提出書類</p> <p>ア 検定申請書</p> <p>イ 秋田県内の住所を有する者に対しては、所在地を疎明する書面（住民票の写し、自動車運転免許証の写し等）</p> <p>ウ 秋田県外に住所を有し、秋田県内の営業所に属している警備員にあっては当該営業所に属していることを疎明する書面</p> <p>エ 写真2枚（申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3センチメートル、横2.4センチメートルの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記載したもの）</p> <p>オ 代理人が提出する場合は、本人からの委任状</p> <p>(4) その他</p> <p>検定申請書の提出は、申請者又はその委託を受けた者によることとする。</p> <p>7 手数料</p> <p>16,000円</p> <p>検定申請書を提出する際、秋田県証紙により納付すること。ただし、検定申請書を受理した後に申請を取り消した場合又は検定試験を受けなかった場合には、手数料は返還しない。</p> <p>8 検定の方法</p> <p>学科試験及び実技試験により行う。</p> <p>なお、学科試験は実技試験の前に行い、学科試験に合格しな</p>
<p>秋田県公安委員会告示第49号</p> <p>警備業法（昭和47年法律第117号。以下「法」という。）第22条第2項第1号に規定する警備員指導教育責任者講習（以下「講習」という。）のうち、警備員指導教育責任者及び機械警備業務管理者に係る講習等に関する規則の一部を改正する規則（平成17年国家公安委員会規則第18号）附則第2条に規定する講習を実施するので、公示する。</p> <p>平成18年4月14日</p> <p>秋田県公安委員会委員長 伊 藤 辰 郎</p> <p>1 講習実施期間及び場所</p> <p>(1) 法第2条第1項第1号に規定する警備業務</p> <p>ア 実施期間</p> <p>平成18年5月15日（月）から同月18日（木）までの4日間</p> <p>イ 実施場所</p> <p>秋田市寺内神屋敷3番1号</p> <p>秋田県青少年交流センター</p> <p>(2) 法第2条第1項第2号に規定する警備業務</p> <p>ア 実施期間</p> <p>平成18年6月6日（火）から同月8日（木）までの3日間</p> <p>イ 実施場所</p> <p>秋田市御所野下堤5丁目1番1号</p> <p>秋田県中央地区老人福祉総合エリア</p> <p>2 受講定員</p> <p>30人（定員に達した場合は、申込みを打ち切る。）</p> <p>3 受講資格者</p> <p>警備業法の一部を改正する法律による改正前の警備業法第11条の3第2項の規定により交付された警備員指導教育責任者資格者証（以下「旧資格者証」という。）を保有する者で、本講習に係る警備業務の区分の警備員指導教育責任者として選任さ</p>	<p>秋田県公安委員会告示第50号</p> <p>警備業法（昭和47年法律第117号）第23条に規定する、警備員又は警備員になるうとする者を対象とする検定を次のとおり実施するので、公示する。</p> <p>平成18年4月14日</p> <p>秋田県公安委員会委員長 伊 藤 辰 郎</p> <p>1 検定を実施する警備業務の種類及び級</p> <p>警備員等の検定に関する規則（平成17年国会公安委員会規則第20号。以下「規則」という。）第1条第6号に規定する貴重</p>	
<p>秋田県公安委員会告示第49号</p> <p>警備業法（昭和47年法律第117号。以下「法」という。）第22条第2項第1号に規定する警備員指導教育責任者講習（以下「講習」という。）のうち、警備員指導教育責任者及び機械警備業務管理者に係る講習等に関する規則の一部を改正する規則（平成17年国家公安委員会規則第18号）附則第2条に規定する講習を実施するので、公示する。</p> <p>平成18年4月14日</p> <p>秋田県公安委員会委員長 伊 藤 辰 郎</p> <p>1 講習実施期間及び場所</p> <p>(1) 法第2条第1項第1号に規定する警備業務</p> <p>ア 実施期間</p> <p>平成18年5月15日（月）から同月18日（木）までの4日間</p> <p>イ 実施場所</p> <p>秋田市寺内神屋敷3番1号</p> <p>秋田県青少年交流センター</p> <p>(2) 法第2条第1項第2号に規定する警備業務</p> <p>ア 実施期間</p> <p>平成18年6月6日（火）から同月8日（木）までの3日間</p> <p>イ 実施場所</p> <p>秋田市御所野下堤5丁目1番1号</p> <p>秋田県中央地区老人福祉総合エリア</p> <p>2 受講定員</p> <p>30人（定員に達した場合は、申込みを打ち切る。）</p> <p>3 受講資格者</p> <p>警備業法の一部を改正する法律による改正前の警備業法第11条の3第2項の規定により交付された警備員指導教育責任者資格者証（以下「旧資格者証」という。）を保有する者で、本講習に係る警備業務の区分の警備員指導教育責任者として選任さ</p>	<p>秋田県公安委員会告示第50号</p> <p>警備業法（昭和47年法律第117号）第23条に規定する、警備員又は警備員になるうとする者を対象とする検定を次のとおり実施するので、公示する。</p> <p>平成18年4月14日</p> <p>秋田県公安委員会委員長 伊 藤 辰 郎</p> <p>1 検定を実施する警備業務の種類及び級</p> <p>警備員等の検定に関する規則（平成17年国会公安委員会規則第20号。以下「規則」という。）第1条第6号に規定する貴重</p>	

<p>かつた者に対しては、実技試験を行わない。</p> <p>(1) 学科試験</p> <p>ア 警備業務に関する基本的な事項</p> <p>イ 法令に関すること</p> <p>ウ 貴重品の運搬警備業務用車両並びに車両による伴走及び周囲の見張りに関すること</p> <p>エ 運搬中の現金、貴金属、有価証券等の貴重品に係る盗難等の事故が発生した場合における応急の措置に関すること</p> <p>(2) 実技試験</p> <p>ア 貴重品運搬警備業務用車両並びに車両による伴走及び周囲の見張りに関すること</p> <p>イ 運搬中の現金、貴金属、有価証券等の貴重品に係る盗難等の事故が発生した場合における応急の措置に関すること</p> <p>9 その他</p> <p>(1) 検定当日の受付時間は、午前 8 時 40 分から午前 9 時までとする。</p> <p>(2) 検定に際しては、受験票及び筆記用具を持参すること。</p> <p>(3) 検定について不明な点は、秋田県警察本部生活安全企画課（電話018 863 1111内線3043、3044）又は最寄りの警察署生活安全課に問い合わせること。</p>		
---	--	--

発
行
者

秋 田 県

購
読
料
金

秋田県山王町目一番一
号
一月三千六百七十五円（税込）

印
刷
所

印
刷
者

秋田県山王町目五番二十九号
株式会社 松原印刷社
電話 (062) 8766 FAX (063) 0005
E-mail: matsuara@matsuara-nsatsu.co.jp
秋田県山王町目五番二十九号
松原繁雄